

加工食品



和歌山県 (株)紀乃屋 『梅グロッセを台湾・東南アジアへ』

【主な品目】

梅グロッセ

【主な輸出先国・地域】

台湾・シンガポール

【輸出取組の概要】

- ◆ 紀州南高梅をきび糖で煮詰めた梅グロッセ
- ◆ 取引先からの要請でシンガポールへ輸出
- ◆ 輸出先の嗜好性とハラル圏を意識した商品設計

【輸出実績】(令和元年度より輸出開始)

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
令和元年度	330	0.5	通年
平成30年度	—	—	
平成29年度	—	—	



完成した梅グロッセ

【取り組む際に生じた課題】

- ・ ハラル圏で使用できる原料はかなり限定される
- ・ 保存料を使用せず糖度をあげて保存性を高くしようとすると見た目が悪くなる(ふっくらしたものにならない)
- ・ 量産に対応したHACCP認証を取得した生産設備がない

【生じた課題への対応】

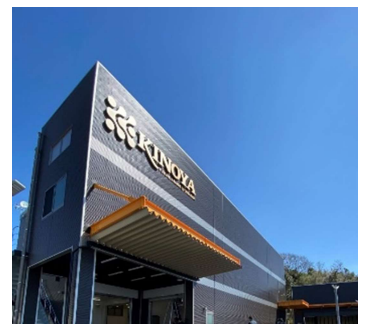
- ・ 原料製造メーカーに問い合わせながらハラル圏に対応した原料を検討
- ・ 製法の検討により保存性がありながらふっくらした状態に仕上げることに成功
- ・ 「総合化事業計画」及び「食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業計画」を申請

【対応の結果】

- ・ 商品をテスト販売的に輸出し、現地で高評価を得ることができた
- ・ 総合化事業計画の認定を受け、工場社屋の建設が完成
- ・ 食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業で機械設備を導入予定

【今後の課題・展望】

- ・ FSSC、ハラル認証、有機JAS認証を取得し、台湾・東南アジアに輸出
- ・ ジャパンブランドを強調した商品づくり(ネーミングやパッケージ等)
- ・ 台湾で有名な京都のお茶老舗と提携



完成した工場と内部

【活用した支援・施策】総合化事業計画、食料産業・6次産業化交付金、有機JAS認証取得等支援事業

【ウェブサイト】 <https://kinoya.jp/>

【連絡先】 担当者名:最高開発責任者 小番 篤、TEL:073-934-2320